

質問に対する回答書64
東京外環自動車道 八潮パーキングエリア工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	設計図面 位置図・数量総括表・全体一般図 4/15	鉄筋Aの数量について、以下の橋台上部工躯体の鉄筋数量が加算されていないと思われます。ご確認お願いいたします。 PA-A_A1、PA-C_A1、PA-D A2	数量計算書は参考資料であり、鉄筋AのPA-A_A1、PA-C_A1、PA-D_A2における数量は設計図書に示すとおりそれぞれ43.929t、17.414t、16.592tです。上部工施工分を除いてお考えください。
2	設計図面 位置図・数量総括表・全体一般図 4/15	鉄筋A(E)(J)の数量について、以下の橋台上部工躯体の鉄筋数量が加算されていないと思われます。ご確認お願いいたします。 PB15(PD10)	数量計算書は参考資料であり、鉄筋A(E)(J)のPB15(PD10)における数量は設計図書に示すとおり13.029tです。上部工施工分を除いてお考えください。
3	単価表 番号147～150 路面標示工 路面標示消去A1(夜)、A2、C、C(夜)	路面標示消去工の単価は物価資料に掲載されている単価に4週8休の補正係数1.05を乗じた単価が計上されているのでしょうか。	その通りお考えください。
4	特記仕様書 P56 矢板工 設置B1	鋼矢板Ⅲ型の設置で使用する打込み機械は、電動式バイブロハンマで計画し積算計上していると考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書26-34-2に施工機械の記載がない項目については、貴社の施工計画に基づき、鋼矢板の打込みに使用する重機をお考えください。
5	特記仕様書 P57 矢板工 撤去B1、C1-1他	矢板工の撤去で油圧式杭圧入引抜機の指定が無い矢板工撤去は電動式バイブロハンマによる引抜を計画し積算計上されていると考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書26-34-2に施工機械の記載がない項目については、貴社の施工計画に基づき、鋼矢板の引抜きに使用する重機をお考えください。
6	設計図面 溝渠工設計図 37/37	C-Bx-9.8×6.40×59.97鋼管ソイルセメント杭詳細図において、杭頭補強鉄筋C-1はSD345であると考えます。 設計図面 下部工設計図 26/138 PC1橋脚 鋼管ソイルセメント杭詳細図において、杭頭補強鉄筋K-1はSD490ですが、それぞれ記載の通りの規格で計上されていると考えてよろしいでしょうか。	その通りお考えください。

7	金抜設計書 番号41 表層排水工B	表層排水工で使用する材料は購入を計画されておりますが、計上されている砂や碎石の規格をご教示ください(埋戻し砂、RC40等)。	共通仕様書3-4 表層排水工の通りです。
8	単価表 番号361~363,365 観測器設置工 地表面沈下板設置、地表面変位杭設置、地中変位計設置、間隙水圧計設置	観測器設置工の地表面沈下板設置、地表面変位杭設置、地中変位計設置、間隙水圧計設置の歩掛は土木工事積算基準 令和5年度版 2-15 (二)軟弱地盤等での動態観測の器具とその設置費で計上されているのでしょうか。	その通りお考えください。
9	単価表 番号364 観測器設置工 深層型沈下計設置	観測器設置工の深層型沈下計設置の歩掛は、土木工事積算基準 令和5年度版に記載がないと思われませんが、歩掛の出典元をご教授ください。	見積により算出しています。
10	単価表 番号366,367,369 動態観測工 地表面変位杭観測、地中変位計観測、間隙水圧計観測	観測器設置工の地表面沈下板設置、地表面変位杭設置、地中変位計設置、間隙水圧計設置の歩掛は土木工事積算基準 令和5年度版 2-15 (ホ)軟弱地盤等での動態観測費で計上されているのでしょうか。	その通りお考えください。
11	単価表 番号368 動態観測工 深層型沈下計観測	動態観測工 深層型沈下計観測の歩掛は、土木工事積算基準 令和5年度版 に記載がないと思われませんが、歩掛の出典元をご教授ください。	見積により算出しています。